

秘
農林水産省

都道府県	市区町村	指標コード

平成23年度 農業・農村の6次産業化総合調査  
**6次産業化業態別調査票(農産加工場用)**

この調査は、農林水産省が統計法第19条第1項の規定に基づき一般統計調査として実施するものです。  
 また、この調査票は統計を作成するためのみに使用するもので、課税など統計以外の目的には使用しません。

- 記入上の留意事項**
- 1 記入に当たっては、「調査票の記入の仕方」を参考にしてください。
  - 2 平成22年度(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の1年間(記入が困難な場合は記入可能な直近1年間)について記入してください。
  - 3 販売金額は、**消費税を含んだ金額**を記入してください。

【問合せ先】

**1 農産加工場の概要**

(1) 農産加工場の運営主体について、該当する番号を○で囲んでください。

農業協同組合	101	1
会社		2
任意組合		3
生産者グループ		4
その他		5

(2) 農産加工の開始時期について、該当する元号を○で囲み、年度を記入してください。

農産加工の開始年度	102	昭和	年度
		平成	

(3) 農産加工を開始した目的について、該当する番号の全てを○で囲んでください。

自家(地域又は参加農家)の農産物の販路拡大を図るため	103	1
自家(地域又は参加農家)の所得の増大を図るため	104	1
地域おこしの一環として	105	1
地域雇用の創出	106	1
自家(地域又は参加農家)の農産物の有効活用	107	1
その他	108	1

- (4) 農産加工を開始する上で専門的な知識や技術に関する指導・アドバイス等を受けたかについて、該当する番号を○で囲んでください。

受けた	既に取り組を行っている農業者	109	1
	民間コンサルタント		2
	農業団体(農協等)		3
	国の機関		4
	地方公共団体(普及指導関係、市区町村等)		5
	食品産業(製造、卸・小売、外食業界等)		6
	大学、試験研究機関等		7
	その他		8
指導・アドバイス等を受けていない			9

- (5) 指導・アドバイス等が役に立ったかどうかについて、該当する番号を○で囲んでください。

役に立った	110	1
役に立たなかった		2

- (6) 農産加工場の施設について、該当する番号を○で囲んでください。  
また、「自己所有の加工施設」及び「他所有の加工施設を賃貸」に該当する場合は、加工施設面積を記入してください。

自己所有の加工施設	111	1	加工施設面積	112	㎡
他所有の加工施設を賃貸		2			
共同利用施設等を利用		3			
その他		4			

- (7) 農産加工場の稼働期間について、該当する番号を○で囲んでください。  
また、年間稼働日数を記入してください

通年営業	113	1	年間稼働日数	114	日
季節的営業		2			

## 2 農産加工場の経営方針

- (1) 農産加工場の経営方針はどのようにして決定していますか。該当する番号を○で囲んでください。

特定の者が1人で決定している	201	1	→	「1」に該当する場合は、設問(2)にお答えの上、設問3に進んでください。
話し合いで決定している(合議制)		2		

(設問(1)において、「1」に該当する場合に限り設問(2)にご回答ください。)

- (2) 経営方針を決定されている方の性別について、該当する番号を○で囲んでください。  
また、その方の年齢を記入してください。

男性	202	1
女性		2

年齢	203	歳
----	-----	---

(設問(1)において、「2」に該当する場合に限り設問(3)にご回答ください。)

- (3) 話し合いに参加している方の男女別の参加人数を記入してください。  
また、その参加者の平均年齢の年代について、該当する番号を○で囲んでください。

ア 男性

参加人数	204	人	
10代	205	1	
20代		2	
30代		3	
40代		4	
50代		5	
60代		60～64歳	6
		65～69歳	7
70代以上		8	

イ 女性

参加人数	206	人	
10代	207	1	
20代		2	
30代		3	
40代		4	
50代		5	
60代		60～64歳	6
		65～69歳	7
70代以上		8	

### 3 農産加工場の仕入・販売状況

- (1) 加工原料の年間仕入金額について、品目分類別に記入してください。  
また、品目分類別の産地別仕入金額割合を記入してください。

品目分類	年間仕入金額	産地別仕入金額割合				
		計	①地場産	②自都道府県産 (①を除く。)	国内産 (①、②を除く。)	輸入品
合計	301 万円					
農産物	米	302 万円	100 %	%	%	%
	野菜類	303 万円	100 %	%	%	%
	果実類	304 万円	100 %	%	%	%
	きのこ類、山菜	305 万円	100 %	%	%	%
	畜産物	306 万円	100 %	%	%	%
	その他の農産物	307 万円	100 %	%	%	%
その他(加工品、水産物等)	308 万円					

- (2) 農産加工場における農産加工品の年間販売金額について、記入してください。

年間販売金額(注:消費税を含む。)	309	万円
-------------------	-----	----

- (3) 生産した農産加工品名について、販売金額上位3品目まで記入してください。

品目名	主な原料	販売金額割合	(品目例示)
310		%	米粉パン、漬けもの、うめぼし、
311		%	みそ、ソーセージ、ハム、牛乳、
312		%	アイスクリーム、チーズ、ドレッシング、 野菜ジュース、ワイン、もち等

- (4) 農産加工品の販売先について、販売先別に販売金額割合を記入してください。  
また、農産加工品を販売している場合は、契約生産について、該当する番号を○で囲んでください。

販売先	販売金額割合	契約生産	
		有り	無し
合計	100 %		
学校給食、幼稚園、保育園、教育機関等	313 %	1	2
病院、老人福祉施設	314 %	1	2
ホテル、旅館	315 %	1	2
企業の社員食堂等	316 %	1	2
小売業、外食産業、製造業等	317 %	1	2
消費者への直接販売	318 %	1	2
その他	319 %	1	2

注:契約生産とは、生産前にあらかじめ販売先と取引量・金額等の契約を行うことです。

- (5) 農産加工品の販売地域について、販売金額割合を記入してください。

販売地域	販売金額割合
合計	100 %
都道府県内	320 %
都道府県外	321 %
輸出	322 %

- 4 農産加工を開始又は拡充する上で利用したことのある制度・事業等について、該当する番号の全てを○で囲んでください。

認定農業者制度	401	1
農商工等連携・支援事業	402	1
6次産業化関連事業	403	1
その他の利用可能補助金等	404	1

5 農産加工場における従事者の状況

(1) 従事者数を性別及び年齢別に記入してください。

区分			運営主体 の構成員	雇用	
				常雇い	臨時雇い
男性	65歳未満	501	人	人	人
	65歳以上	502	人	人	人
女性	65歳未満	503	人	人	人
	65歳以上	504	人	人	人

(2) 雇業者に支払った年間雇用労賃を記入してください。

年間雇用労賃	505	万円
--------	-----	----

6 5年前と比較した販売金額等の変化について、増加・減少割合を記入してください。  
また、増減が1割未満の場合は、「変化なし」の番号を○で囲んでください。  
なお、5年前に農産加工を開始していない場合は、開始年度と比較してください。

区分		増加割合	減少割合	変化なし (増減1割未満)		
販売金額	601	割	割	1		
販売量	602	割	割	1		
収益	603	割	割	1		
従事者数	構成員	604	割	割	1	
	雇用	常雇い	605	割	割	1
		臨時雇い	606	割	割	1

## 7 農産加工場の収益向上等に向けた取組

(1) 収益向上等へ向けた取組の状況について、「22年度実施」、「今後実施予定」にそれぞれ該当する番号の全てを○で囲んでください。

また、「22年度実施」については、具体的に記入してください。

取組の状況		22年度実施	今後実施予定
地場農産物の安定的な仕入	701	1	2
加工専用品種等の開発	702	1	2
地場農産物のみを使用した加工品の製造	703	1	2
高付加価値品(有機栽培品、特別栽培品)を使用した加工品の製造	704	1	2
地域特産品の製造	705	1	2
生産者と消費者の交流活動、体験活動等の実施	706	1	2
新たな販路の開拓	707	1	2
併設レストラン、直売所での使用、販売	708	1	2
その他	709	1	2
収益向上等へ向けた取組は行わない	710	1	2

(具体的な内容を記入してください。)

(2) 今後、収益向上等へ向けた取組を行う上で、課題又は実施できない理由について、該当する番号の全てを○で囲み、この理由について、具体的に記入してください。

施設の拡充が必要	711	1
加工経費の削減が困難	712	1
「地場農産物」の確保が困難	713	1
年間を通じた原料の安定的な確保が困難	714	1
他の加工施設との競合にある	715	1
労働力が不足している	716	1
資金が不足している	717	1
消費地からの距離があるなど地理的条件が悪い	718	1
その他	719	1

課題はない又は現時点でわからない

720 1

(具体的な内容を記入してください。)

## 8 他産業との連携状況

- (1) 他産業との連携の現状について、該当する番号の全てを○で囲んでください。  
また、連携の内容と課題について、具体的に記入してください。

区分		現状	連携の種類					
			資金の提供	技術の提供	研究・開発	その他		
他産業と連携していない		801	1					
他産業等と連携している	製造業	食品製造業	802	1	2	3	4	5
		化粧品製造業	803	1	2	3	4	5
		医薬品製造業	804	1	2	3	4	5
		その他製造業	805	1	2	3	4	5
	卸売業	806	1	2	3	4	5	
	小売業	807	1	2	3	4	5	
	外食産業	808	1	2	3	4	5	
	観光産業	809	1	2	3	4	5	
	その他の産業	810	1	2	3	4	5	
	大学、試験研究機関等	811	1	2	3	4	5	

(連携の内容と課題について、具体的に記入してください。)

- (2) 他産業との連携の今後の意向について、該当する番号の全てを○で囲んでください。  
また、連携の内容と課題について、具体的に記入してください。

区分		今後の意向	連携の種類					
			資金の提供	技術の提供	研究・開発	その他		
他産業と連携しない		812	1					
他産業等と連携したい	製造業	食品製造業	813	1	2	3	4	5
		化粧品製造業	814	1	2	3	4	5
		医薬品製造業	815	1	2	3	4	5
		その他製造業	816	1	2	3	4	5
	卸売業	817	1	2	3	4	5	
	小売業	818	1	2	3	4	5	
	外食産業	819	1	2	3	4	5	
	観光産業	820	1	2	3	4	5	
	その他の産業	821	1	2	3	4	5	
	大学、試験研究機関等	822	1	2	3	4	5	

(連携の内容と課題について、具体的に記入してください。)

### 9 再生可能エネルギーの利用状況

- (1) 再生可能エネルギーのうち発電設備の設置状況について、該当する番号の全てを○で囲んでください。  
また、設置している場合は、エネルギーの利用施設等について、該当する番号の全てを○で囲んでください。

区分			設備の設置			農業関連施設					その他の利用		
			設置していない		既に設置している	栽培施設	直売施設	加工施設	事務所	その他	売電	その他	
			設置する予定はない	今後、設置する予定									
発電	太陽光	901	1	2	3	⇒	4	5	6	7	8	9	10
	水力	902	1	2	3	⇒	4	5	6	7	8	9	10
	風力	903	1	2	3	⇒	4	5	6	7	8	9	10
	バイオマス	904	1	2	3	⇒	4	5	6	7	8	9	10
	その他	905	1	2	3	⇒	4	5	6	7	8	9	10

- (2) 発電設備を設置されている場合、設備の出力能力を記入してください。  
また、バイオマス及びその他の発電については、投入資源を記入してください。

区分			出力能力	
発電	太陽光	906		kWh
	水力	907		kWh
	風力	908		kWh
	バイオマス	909		kWh ⇒
	その他	910		kWh ⇒

投入(使用)資源名	年間投入量	単位
		t

注: 他は単位を記入してください。

記入内容について照会する場合がありますので、記入者名等の記入をお願いします。  
なお、住所、電話番号の記入の必要はありません。

記入者名 _____	担当部署 _____
------------	------------

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。